

表 2.6 生活歴(度数の後のかっこ内はパーセント)

	ケース	コントロール	合計	両側 Fisher-P 値
	26	84	110	
出産年齢	欠測 1			
平均値(標準偏差)	29.1 (3.40)	29.4 (4.15)		0.74 ^a
中央値(範囲)	29 (23-37)	29 (21-41)		
出産週数	欠測 1			
平均値(標準偏差)	39.2 (1.71)	39.3 (1.49)		0.89 ^a
中央値(範囲)	39 (34-42)	40 (31-42)		
正常分娩	22 (84.62)	64 (76.2)	86	0.54
産まれてすぐ泣いた	24 (96.0)	83 (98.8)	107	0.81
	欠測 1			
出生体重				
平均値(標準偏差)	3002.7 (418.4)	3099.4 (396.9)		0.28 ^a
中央値(範囲)	3084 (1998-3642)	3103 (1720-4150)		
母乳・人工乳				
母乳	11 (42.3)	24 (28.6)	35	
人工乳	6 (23.1)	14 (16.7)	20	
混合	9 (34.6)	46 (54.7)	55	0.18
子ども数	欠測 1			
1人	7 (26.9)	19 (22.9)	26	
2人	9 (34.6)	40 (48.2)	49	
3人	8 (30.1)	20 (24.1)	28	
4人	2 (7.7)	4 (4.8)	6	0.61

^a 平均値の差の検定

表 2.7 既往歴(度数の後のかっこ内はパーセント)

	ケース	コントロール	合計	両側 Fisher-P 値
	26	84	110	
発達異常、指摘	4 (16.0) 欠測 1	6 (7.4) 欠測 3	10	0.36
熱性けいれん	1 (4.0) 欠測 1	6 (7.4)	7	0.99
インフルエンザ	5 (19.2)	4 (4.9) 欠測 3	9	0.073
突発性発疹	13 (50.0)	41 (48.8)	54	1.0
中耳炎	2 (7.7)	13 (15.5)	15	0.51
肺炎	1 (3.8)	2 (2.4)	3	1.0
はしか	0	5 (6.0)	5	0.50
水痘	8 (30.8)	29 (34.5)	37	0.92
おたふくかぜ	2 (7.7)	4 (4.8)	6	0.87
手足口病	1 (3.8)	4 (4.8)	5	1.0
ヘルパンギーナ	1 (3.8)	4 (4.8)	5	1.0
ずいまく炎	1 (3.8)	0	1	0.47
入院歴	7 (26.9) 欠測 1	14 (16.9)	21	0.39
アレルギーの有無	6 (23.1)	27 (32.1)	33	0.53

表 2.8 ワクチン接種歴(度数の後のかっこ内はパーセント)

	ケース	コントロール	合計
	26	84	110
BCG	25 (96.2)	70 (83.3)	95
3種混合	21 (80.8)	59 (70.2)	80
はしか	20 (76.9)	58 (69.0)	78
ポリオ	25 (96.2)	72 (85.7)	97
風疹	17 (65.4)	40 (47.6)	57
インフルエンザ	18 (69.2)	47 (56.0)	65
日本脳炎	6 (23.1)	7 (8.3)	13
おたふくかぜ	3 (11.5)	10 (11.9)	13
水痘	3 (11.5)	7 (8.3)	10

インフルエンザ脳炎・脳症 ケース・コントロール研究
単純集計結果

表 2.9 家族歴(度数の後のかっこ内はパーセント)

	ケース	コントロール	合計	両側 Fisher-P 値
	26	84	110	
脳炎・脳症	1 (3.8)	0	1	0.47
熱性けいれん	3 (11.5)	12 (14.3)	15	1.0
てんかん	0	3 (3.6)	3	0.88
神経系の病気	0	3 (3.6)	3	0.88

表 3.1 年齢・性・最高体温：後遺症の重症度別

(度数の後のかっこ内はパーセント、軽度・重度・死亡はパーセントを省略)

	コントロール	後遺症なし	軽度	重度	死亡	合計
	84	15	4	3	4	110
年 齢						
1歳未満	6 (7.1)	1 (6.7)	0	0	0	7
1～2歳未満	29 (34.5)	5 (33.3)	4	0	0	38
2～3歳未満	23 (27.4)	4 (26.7)	0	2	1	30
3～4歳未満	12 (14.3)	2 (13.3)	0	0	1	15
4～5歳未満	8 (9.5)	2 (13.3)	0	1	0	11
5～6歳未満	6 (7.1)	1 (6.7)	0	0	2	9
性 別						
男 児	47 (56.0)	5 (33.3)	2	2	0	56
女 児	37 (44.0)	10 (66.7)	2	1	4	54
最高体温						
39℃未満	25 (29.8)	3 (20.0)	0	0	1	29
39～40℃未満	37 (44.1)	2 (13.3)	2	1	0	42
40～41℃未満	22 (26.2)	8 (53.3)	2	1	0	33
41℃以上	0	2 (13.3)	0	1	3	6

インフルエンザ脳炎・脳症 ケース・コントロール研究
重症度別単純集計結果

表 3.2 解熱剤使用状況: 後遺症の重症度別

(度数の後のカッコ内はパーセント、軽度・重度・死亡はパーセントを省略)

	コントロール	後遺症なし	軽度	重度	死亡	合計
	84	14	4	3	4	109
ジクロフェナク ナトリウム	3 (3.6)	2 (14.3)	0	0	2*	7
メフェナム酸	2 (2.4)	0	0	1	2*	5
アセトアミノフェン	48 (57.1)	6 (42.9)	2	1	3	60
使用なし	31 (36.9)	7 (50.0)	2	1	0	41

* 死亡ケースでジクロフェナクナトリウムとメフェナム酸を同時に使用したのは1名のみ

インフルエンザ脳炎・脳症 ケース・コントロール研究
重症度別単純集計結果

表 3.3 その他の使用薬剤: 後遺症の重症度別
(度数の後のカッコ内はパーセント、軽度・重度・死亡はパーセントを省略)

	コントロール	後遺症なし	軽度	重度	死亡	合計
	84	15	4	3	4	110
アマンタジン	43 (51.2)	0	1	0	0	44
抗生剤						
セフェム系	50 (59.5)	5 (33.3)	2	2	1	60
ホスホマイシン系	4 (4.8)	1 (6.7)	0	0	0	5
使用なし	24 (28.6)	9 (60.0)	2	1	3	39
抗けいれん剤						
ジアゼパム	8 (9.5)	2 (13.3)	1	1	0	12
フェノバルビタール	0	2 (13.3)	0	0	0	2
使用なし	76 (90.5)	12 (80.0)	3	2	4	97
抗アレルギー剤、気管支拡張剤						
抗ヒスタミン剤	11 (13.1)	3 (20.0)	0	1	0	15
テオフィリン	4 (4.8)	1 (6.7)	1	1	0	7
使用なし	69 (82.1)	11 (73.3)	3	1	4	88

インフルエンザ脳炎・脳症 ケース・コントロール研究
重症度別単純集計結果

表 3.4 インフルエンザ発症時の状況: 後遺症の重症度別
(度数の後のかっこ内はパーセント、軽度・重度・死亡はパーセントを省略)

	コントロール	後遺症なし	軽度	重度	死亡	合計
	84	15	4	3	4	110
いつもと違う印象	31 (40.3) 欠測 7	7 (46.7)	4	3	3	40
特別な行事	11 (14.9) 欠測 10	4 (28.6)	1	1	2	19
インフルエンザ ワクチンの接種	10 (11.9)	1 (6.7)	0	0	0	11
家族のインフル エンザ罹患	44 (54.3) 欠測 3	8 (61.5)	2	0	2	56

インフルエンザ脳炎・脳症 ケース・コントロール研究
重症度別単純集計結果

表 3.5 インフルエンザの症状: 後遺症の重症度別
(度数の後のかっこ内はパーセント、軽度・重度・死亡はパーセントを省略)

	コントロール	後遺症なし	軽度	重度	死亡	合計
	84	15	4	3	4	110
鼻みず	49 (58.3)	4 (26.7)	1	0	1	55
のどの痛み	7 (8.3)	1 (6.7)	0	0	0	8
せき	64 (76.2)	9 (60.0)	4	2	2	81
はき気	5 (6.0)	1 (6.7)	0	0	0	6
おう吐	11 (13.1)	4 (26.7)	0	1	1	17
腹痛	2 (2.4)	1 (6.7)	0	0	0	3
下痢	13 (15.5)	3 (20.0)	0	1	0	17
全身倦怠感	11 (13.1)	1 (6.7)	0	0	0	12
38°C以上の発熱	76 (90.5)	13 (86.7)	4	3	4	100
けいれん	7 (8.3)	8 (53.3)	3	3	1	22
意味不明の言動	2 (2.4)	1 (6.7)	0	1	1	5
意識障害	0	9 (60.0)	1	2	1	13

インフルエンザ脳炎・脳症 ケース・コントロール研究
重症度別単純集計結果

表 3.6 生活歴: 後遺症の重症度別

(度数の後のカッコ内はパーセント、軽度・重度・死亡はパーセントを省略)

	コントロール	後遺症なし	軽度	重度	死亡	合計
	84	15	4	3	4	110
正常分娩	64 (76.2)	12 (80.0)	4	3	3	86
産まれてすぐ 泣いた	83 (98.8)	15	4	3	2	107
					欠測 1	
母乳・人工乳						
母乳	24 (28.6)	7 (46.7)	1	2	1	35
人工乳	14 (16.7)	3 (20.0)	2	0	1	20
混合	46 (54.7)	5 (33.3)	1	1	2	55
子ども数						
1人	19 (22.9)	5 (33.3)	1	0	1	26
2人	40 (48.2)	4 (26.7)	3	0	2	49
3人	20 (24.1)	5 (33.3)	0	3	0	28
4人	4 (4.8)	1 (6.7)	0	0	1	6

表 3.7 既往歴: 後遺症の重症度別

(度数の後のかっこ内はパーセント、軽度・重度・死亡はパーセントを省略)

	コントロール	後遺症なし	軽度	重度	死亡	合計
	84	15	4	3	4	110
発達異常、指摘	6 (7.4) 欠測 3	2 (13.3)	1	0	1 欠測 1	10
熱性けいれん	6 (7.4)	1 (6.7)	0	0	0 欠測 1	7
インフルエンザ	4 (4.9) 欠測 3	4 (26.7)	1	0	0	9
突発性発疹	41 (48.8)	7 (46.7)	4	1	1	54
中耳炎	13 (15.5)	1 (6.7)	0	0	1	15
肺炎	2 (2.4)	0	0	0	1	3
水痘	29 (34.5)	4 (26.7)	0	1	3	37
おたふくかぜ	4 (4.8)	0	1	0	1	6
手足口病	4 (4.8)	0	0	1	0	5
ヘルパンギーナ	4 (4.8)	1 (6.7)	0	0	0	5
ずいまく炎	0	1 (6.7)	0	0	0	1
入院歴	14 (16.9) 欠測 1	4 (16.9)	1	0	2	21
アレルギーの有無	27 (32.1)	5 (33.3)	0	0	1	33

インフルエンザ脳炎・脳症 ケース・コントロール研究
重症度別単純集計結果

表 3.8 ワクチン接種歴: 後遺症の重症度別

(度数の後のかっこ内はパーセント、軽度・重度・死亡はパーセントを省略)

	コントロール	後遺症なし	軽度	重度	死亡	合計
	84	15	4	3	4	110
BCG	70 (83.3)	15	4	3	3	95
3種混合	59 (70.2)	13 (86.7)	2	2	4	80
はしか	58 (69.0)	11 (73.3)	3	2	4	78
ポリオ	72 (85.7)	15	4	2	4	97
風疹	40 (47.6)	9 (60.0)	3	2	3	57
インフルエンザ	47 (56.0)	2 (13.3)	0	0	0	65
日本脳炎	7 (8.3)	4 (26.7)	0	1	1	13
おたふくかぜ	10 (11.9)	3 (20.0)	0	0	0	13
水痘	7 (8.3)	3 (20.0)	0	0	0	10

インフルエンザ脳炎・脳症 ケース・コントロール研究
重症度別単純集計結果

表 3.9 家族歴: 後遺症の重症度別

(度数の後のカッコ内はパーセント、軽度・重度・死亡はパーセントを省略)

	コントロール	後遺症なし	軽度	重度	死亡	合計
	84	15	4	3	4	110
脳炎・脳症	0	0	0	0	1	1
熱性けいれん	12 (14.3)	1 (6.7)	0	1	1	15

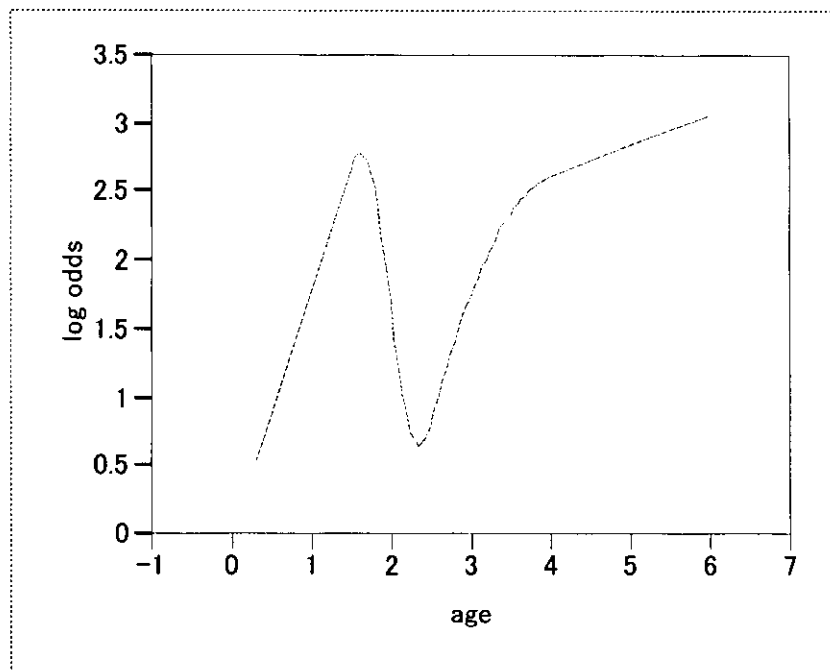


図4.1 年齢のスプライン回帰結果

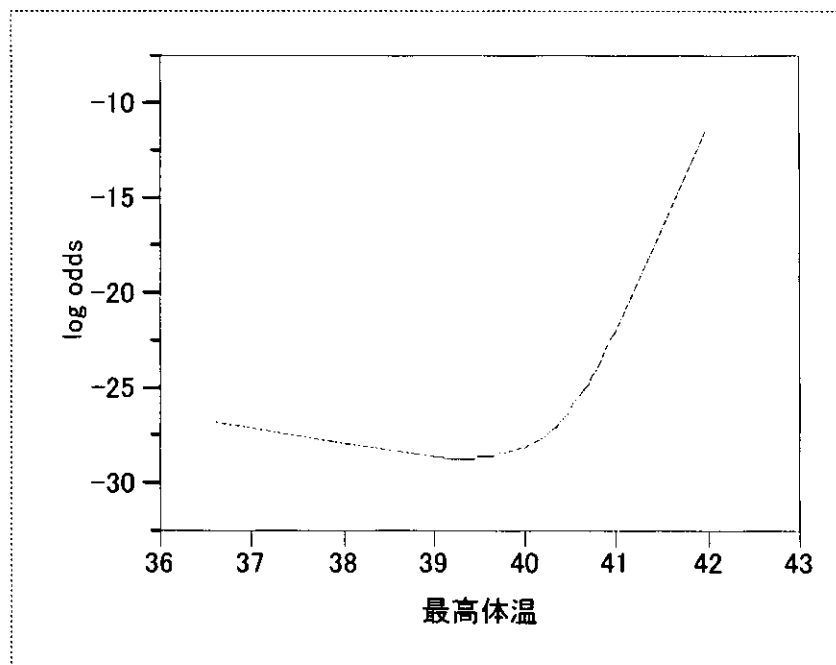


図4.2 最高体温のスプライン回帰結果

表 4.1 性、年齢、最高体温の結果

項目	オッズ比	95%信頼区間	P 値
性	0.53	0.20-1.42	0.21
年齢(4 歳以上)	1.28	0.40-4.16	0.68
最高体温(40℃以上)	4.84	1.86-12.6	0.001

表 4.2 解熱剤使用(性、年齢、最高体温で調整)*

解熱剤	オッズ比	95%信頼区間	P 値
ジクロフェナクナトリウム	3.37	0.57-19.8	0.18
メフェナム酸	1.98	0.22-17.9	0.54
アセトアミノフェン	0.51	0.18-1.47	0.21

* 欠測 1

表 4.3 その他の薬剤使用(性、年齢、最高体温で調整)^a

薬 剤	オッズ比	95%信頼区間	P 値
アマンタジン	0.04	0.005-0.35	0.003
抗生剤			
セフェム系	0.49	0.19-1.28	0.15
ホスホマイシン系	0.77	0.06-10.7	0.85
抗けいれん剤			
ジアゼパム	0.99	0.24-4.14	0.99
抗アレルギー剤、気管支拡張剤			
抗ヒスタミン剤	1.15	0.29-4.52	0.84
テオフィリン	3.80	0.68-21.4	0.13

^a 「セフェム系抗生剤、ホスホマイシン系抗生剤」、「抗ヒスタミン剤、テオフィリン」はそれぞれ同時にモデルに含めた

表 4.4 生活歴(性、年齢、最高体温で調整)*

項目 ^a	オッズ比	95%信頼区間	P 値
出産年齢	0.95	0.82-1.11	0.53
出産週数	0.96	0.63-1.46	0.84
正常分娩	0.77	0.17-3.49	0.73
産まれてすぐ泣いた	0.18	0.005-6.31	0.35
出生体重(100g)	1.01	0.86-1.18	0.92
母乳・人工乳			
母乳	1.0	—	—
人工乳	0.59	0.14-2.43	0.46
混合	0.48	0.13-1.74	0.26

* 欠測 2

^a 表中の項目は同時にモデルに含めた

表 4.5 既往歴(性、年齢、最高体温で調整)*

項目 ^a	オッズ比	95%信頼区間	P 値
発達異常、指摘	3.12	0.56-17.5	0.20
熱性けいれん	0.28	0.02-3.48	0.32
インフルエンザ	16.3	1.85-144	0.012
突発性発疹	0.64	0.18-2.28	0.49
中耳炎	0.28	0.04-2.19	0.22
肺炎	0.92	0.04-23.3	0.96
水痘	0.80	0.21-3.07	0.74
おたふくかぜ	0.56	0.01-33.2	0.78
手足口病	2.8	0.21-37.6	0.44
ヘルパンギーナ	0.54	0.02-14.1	0.71
入院歴	3.65	0.68-19.5	0.13
アレルギーの有無	0.38	0.09-1.67	0.20

* 欠測 8

^a 表中の項目は同時にモデルに含めた

インフルエンザ脳炎・脳症 ケース・コントロール研究
ロジスティック回帰の結果

表 4.6 家族歴(性、年齢、最高体温で調整)

項目	オッズ比	95%信頼区間	P 値
熱性けいれん	1.06	0.24-4.63	0.94